

調布駅前広場 第2回 オープンハウス

日頃から、調布市政に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

調布駅前広場の整備については、令和7年度の完成を前提に、ロータリー計画図を決定し、現在は、南北ロータリー以外の歩行空間(環境空間)について、市民参加を実践しながら検討を進めています。

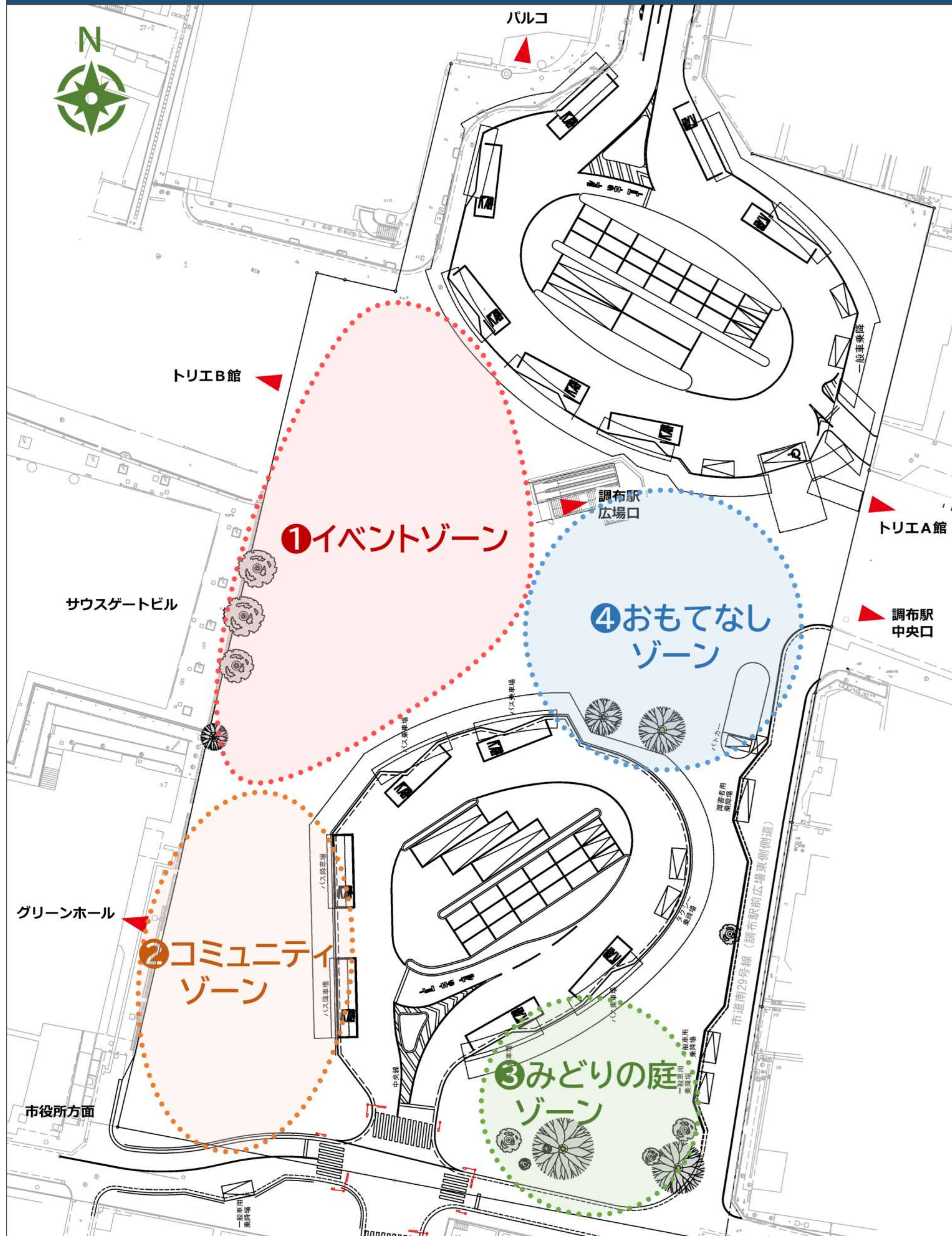
今回は、令和2年12月から令和3年1月にかけて実践した市民参加でのご意見を踏まえ作成した、調布駅前広場整備計画図素案の修正案についてご意見を伺うため、オープンハウスを実施しています。

1 検討項目と検討の方向性

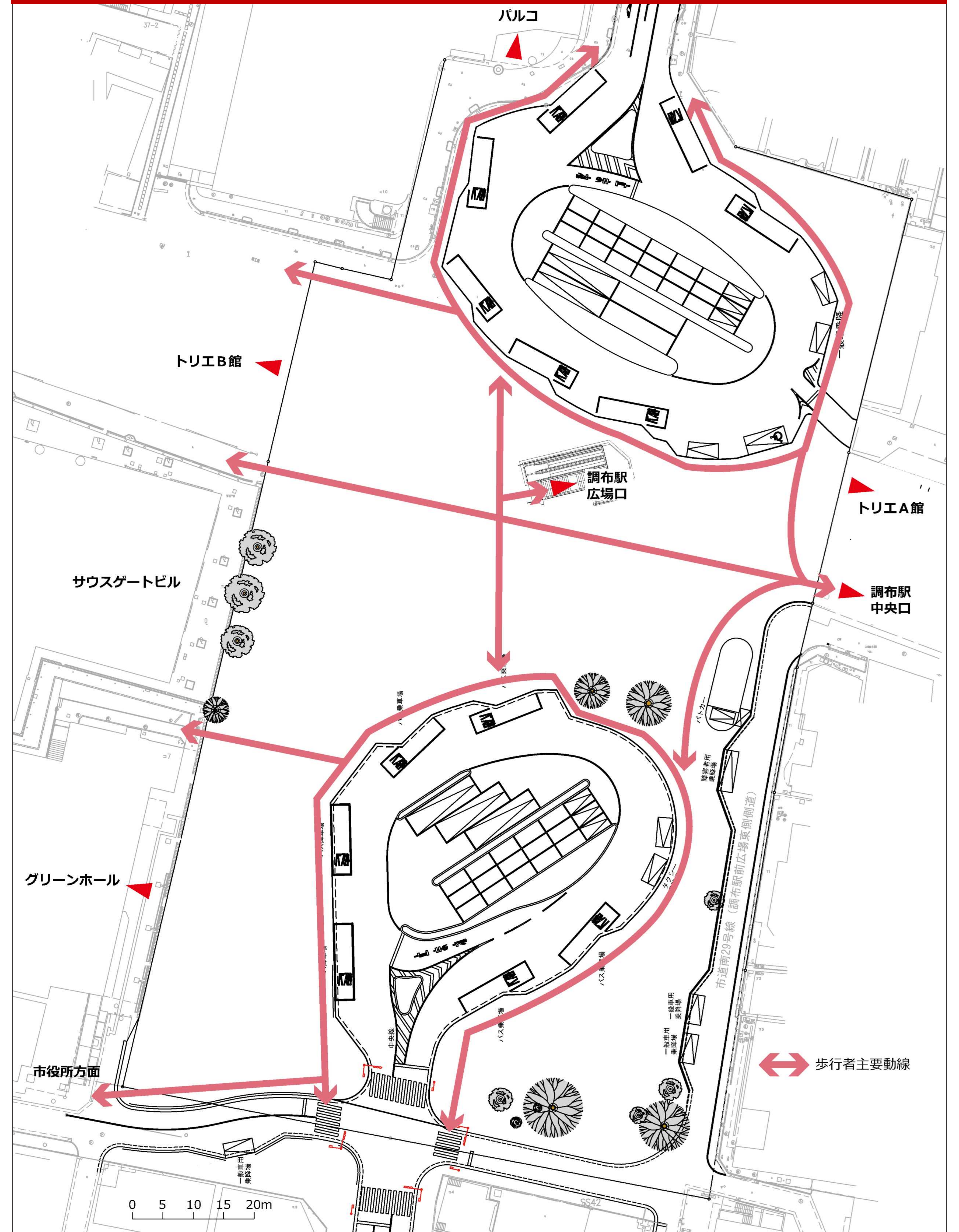
検討項目		◎…案として決定, ○…方向性が決定し今後詳細を検討, △…今回修正した内容, ★…要検討	
ゾーニング・各ゾーンの整備イメージ		◎	R2年12月・1月に実施したオープンハウスで提案した整備計画図素案の内容で案として決定する
歩行者動線案		◎	R2年12月・1月に実施したオープンハウスで提案した整備計画図素案の内容で案として決定する
誘導ブロックの配置		○	概略の配置については決定, 詳細の配置については関係団体と協議のうえ決定していく
トイレの設置		○	概略の配置については決定, 詳細の配置や仕様等については関係部署等と協議のうえ決定していく
マンホールトイレの設置		○	調布駅前広場付近の設置を前提に, 管理者等と協議し設置基数等を決定していく
自転車の通行		★	関係機関等と協議を進める。また, ルール作りに向けて社会実験を実施し, 効果を確認していく
上屋の設置		△	南側の障害者用乗降場に上屋を設置し, 雨天でも安全に乗り降りできる環境を整備していく
情報発信機能の確保		△	社会実験を実施して, 設えや内容を決定していく
コミュニティ ゾーンの整備 (グリーンホール前)	うるおい空間 (ミストの設置等)	○	どの世代もうるおいを感じ, 暑さ対策にもつながる空間づくりに向けて, 社会実験等を実施し決定していく
	憩い空間	○	どの世代も憩いやすらげる空間を整備する中で, 子ども向けベンチを設置する
樹木配置		△	関係団体等との意見交換を踏まえ, 総合的な配置調整

2 案として決定するもの

ゾーニング



歩行者動線案



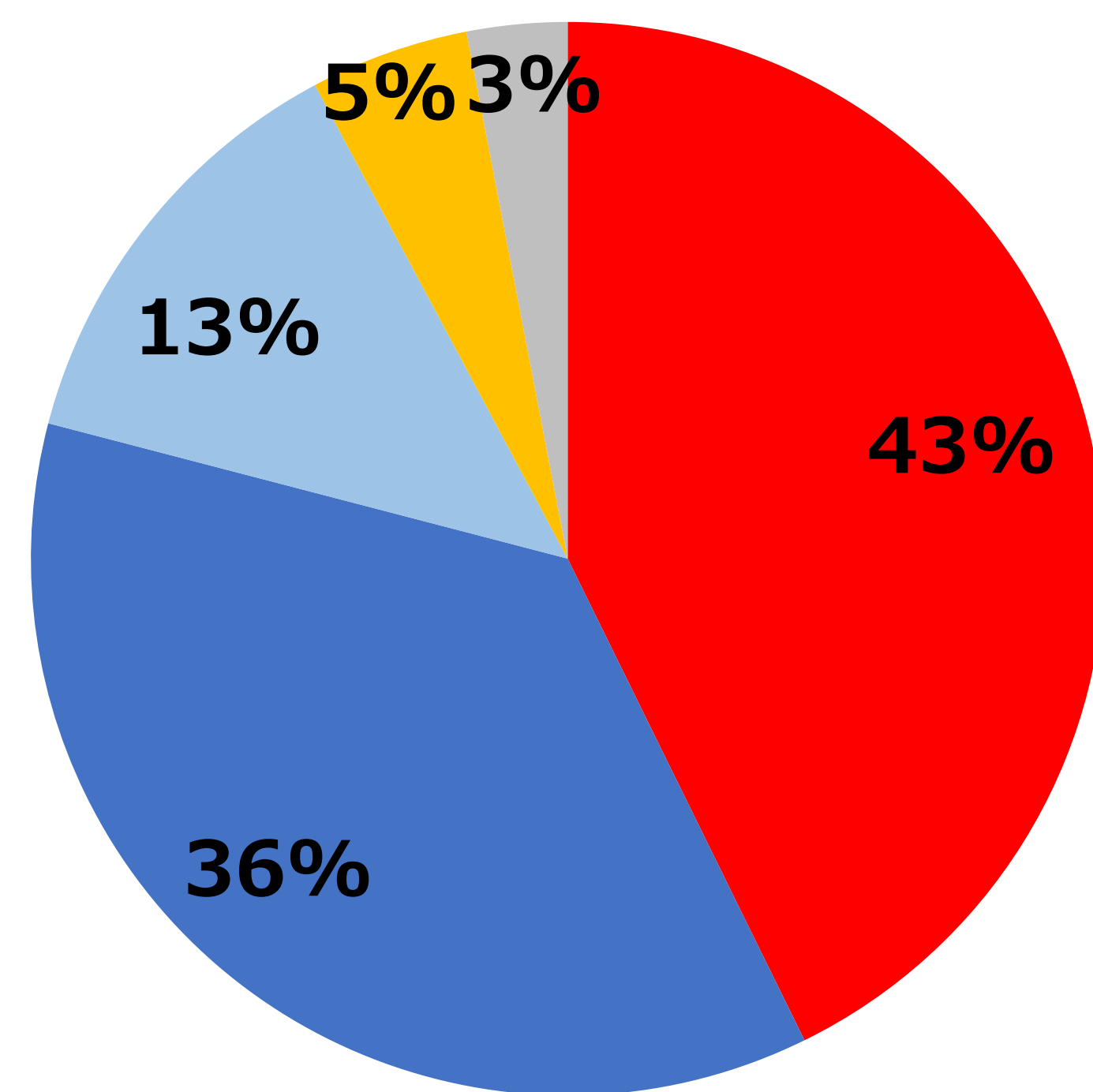
3 自転車通行について(1)

- 調布駅前広場内の自転車通行については、今後も関係機関等と協議を行い、検討していく
- 現在の課題を明らかにし、ルールづくりの参考にするため、今後**社会実験**を実施し効果を確認していく

市民参加の結果

調布駅前広場の自転車の通行について(全体集計)

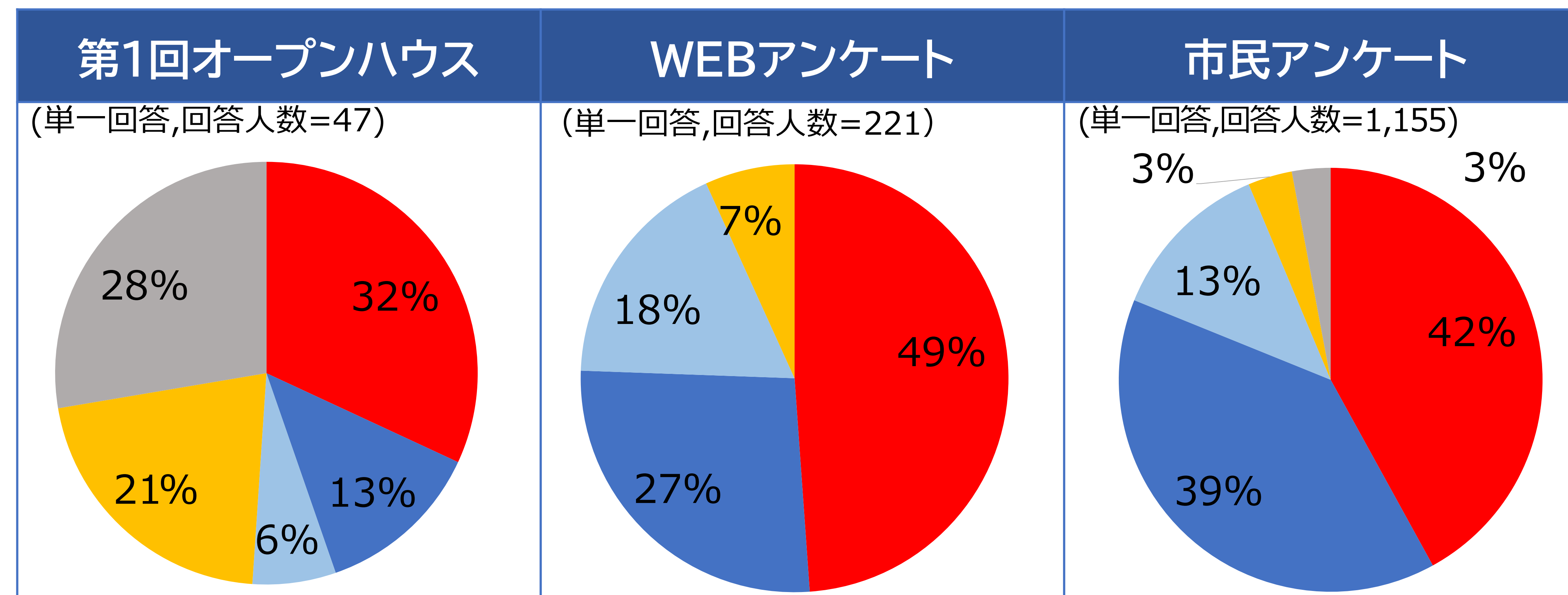
- 自転車の通行を禁止
- 自転車通行空間(24時間)の設置
- 自転車通行空間(時間帯制限)の設置
- その他
- 未回答



市民参加, 関連団体の主なご意見

- ・警備員の配置や規制をする等の対策が必要
- ・視覚障害者→歩行者→自転車の順番で動線を検討すべき
- ・広場内は自転車自身が制御するような空間であるとよい
- ・自転車と歩行者の通行帯を設置してほしい
- ・自転車を通行禁止にしても守られるかどうか疑問

調布駅前広場の自転車の通行について(個別集計)



- ・広場は子供も高齢者も来るので自転車走行禁止にしてほしい
- ・自転車禁止にすることで、交通事故が減少する
- ・周辺の商業施設を一日で何ヶ所か回ることもあるため、自転車の通行を禁止されると手間が増える
- ・自転車を使うのは急ぎたい、荷物が重いなどの理由があり、押して歩くのは自転車の人たちにはかわいそう

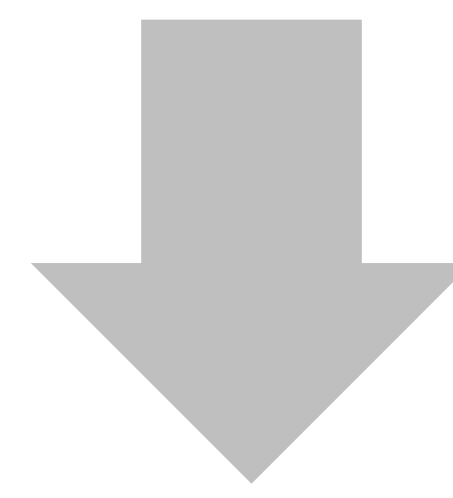
調布駅前広場の自転車通行の実態及び課題

実態及び課題	
全般	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の乗り入れを禁止すべきとのご意見が一定数ある ・一方, 子どもを乗せての押歩きは大変なので通行を認めてほしいといったニーズも一定数ある
東西方向	<ul style="list-style-type: none"> ・京王線地下化前は東西方向の通行が可能だったため, 現在も往来が多く見られる ・駅出入口から南方向に向かう歩行者との交錯が起きる
南北方向	<ul style="list-style-type: none"> ・南北の動線は, 京王線地下化後に生まれた動線である ・東西方向の歩行者との交錯が起きる。また, 北側の商業ビル前の空間では歩行者と自転車が錯綜する

4 自転車通行について(2)

今後の社会実験のイメージ

調布駅前広場内で歩行者と自転車利用者が互いに快適に利用するにはどのようなルール作りが必要なのかを明確にし、検討する必要がある。



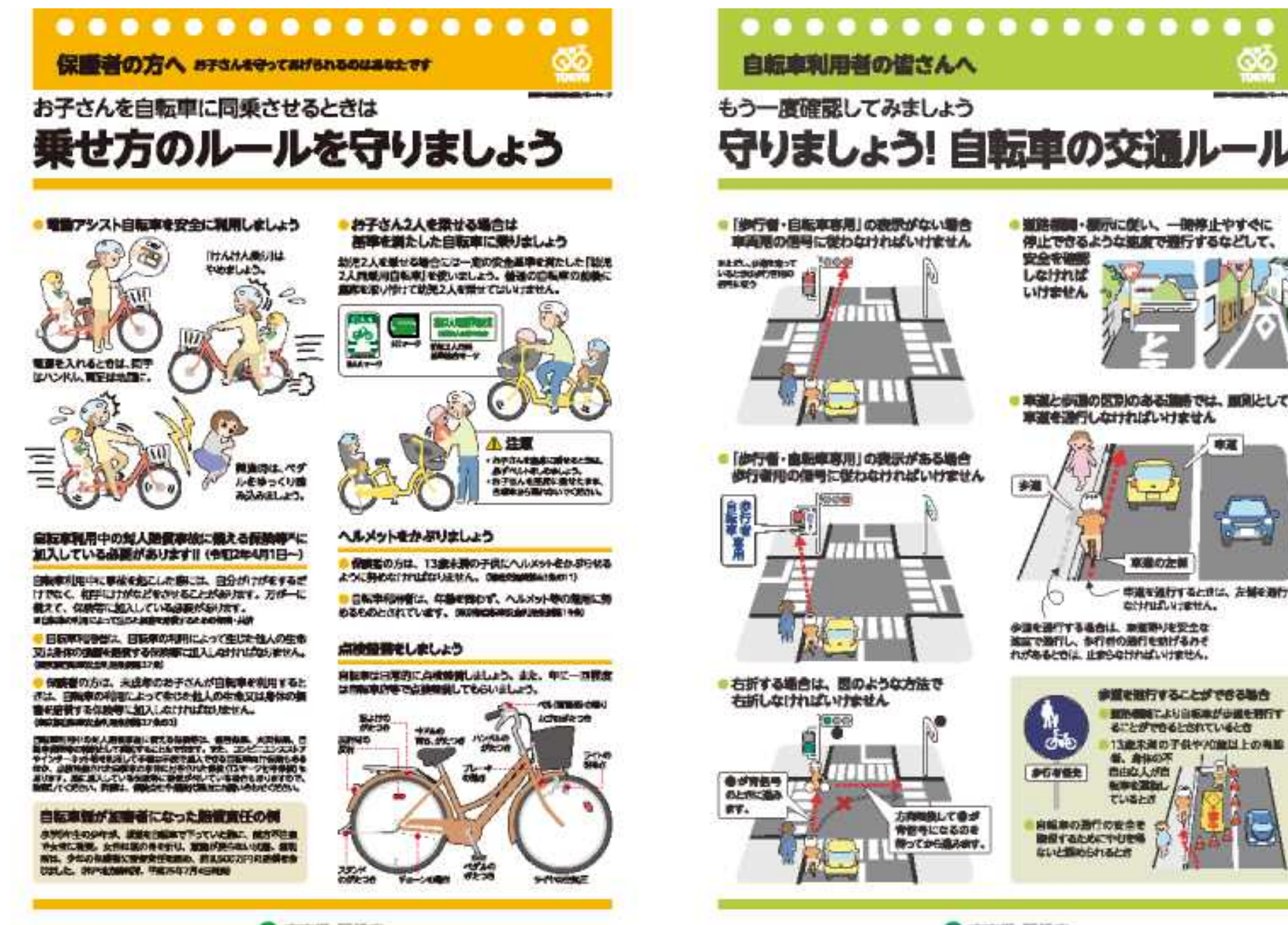
- 利用実態調査等を通じて通行している市民の目的等を調査する
- 社会実験の実施により効果を確認していく

検討例

- ・調布駅前広場の自転車利用ルールに関するリーフレット配布
自転車利用ルールについてのリーフレットを調布駅周辺の施設等に配布し、啓発を行う。

◀配布先イメージ▶

- ①調布駅周辺の駐輪場
- ②近隣の保育園等
- ③近隣店舗

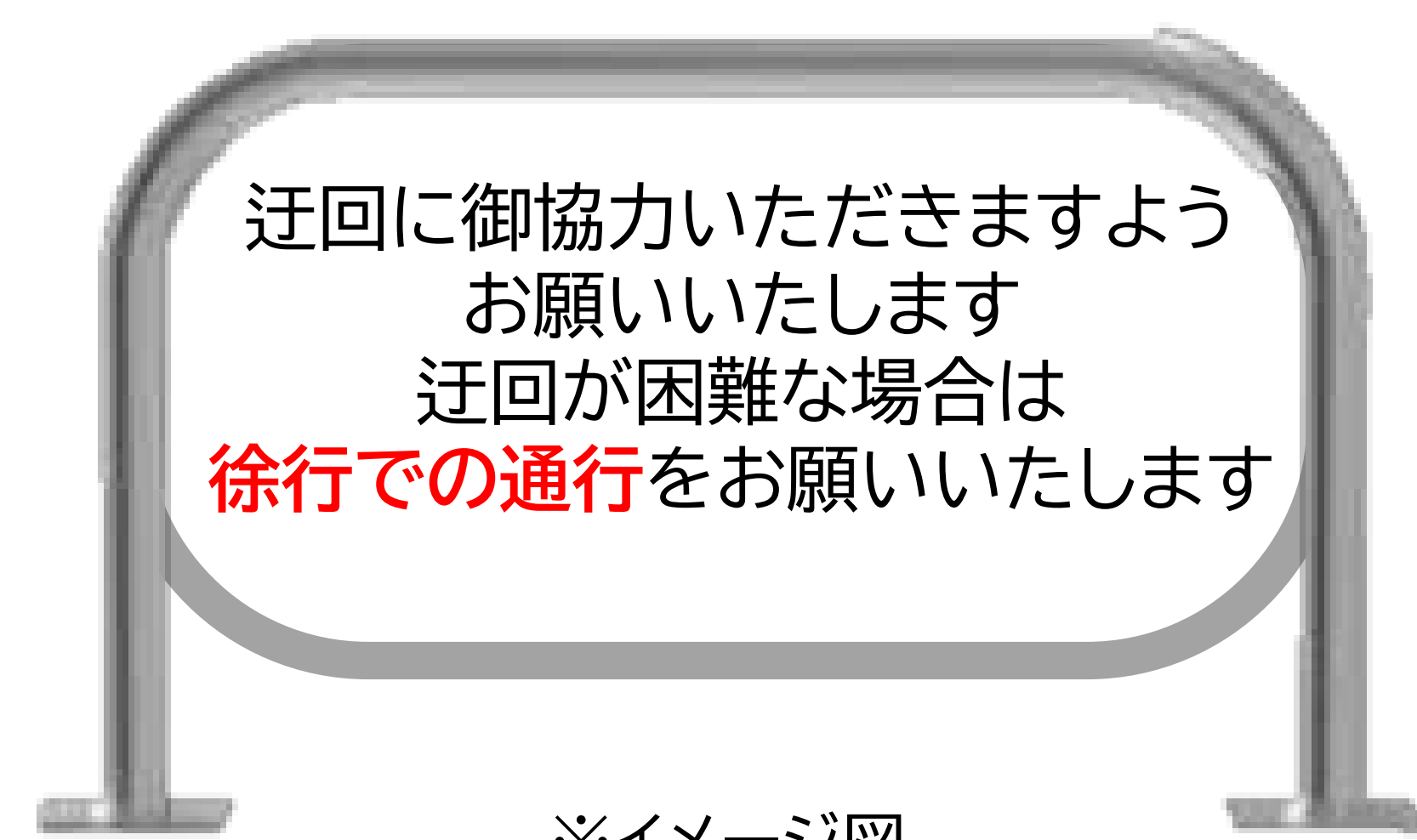


▲配布物イメージ 出典:東京都民安全推進本部

- ・車止めや注意喚起の看板の設置
自転車が通行する際に調布駅前広場へ進入する箇所(右図①~⑪)に車止めや看板を設置し、走行時の注意喚起を促す。



現在の車止めの設置場所(交番前)



※イメージ図



(車止め設置場所イメージ図)

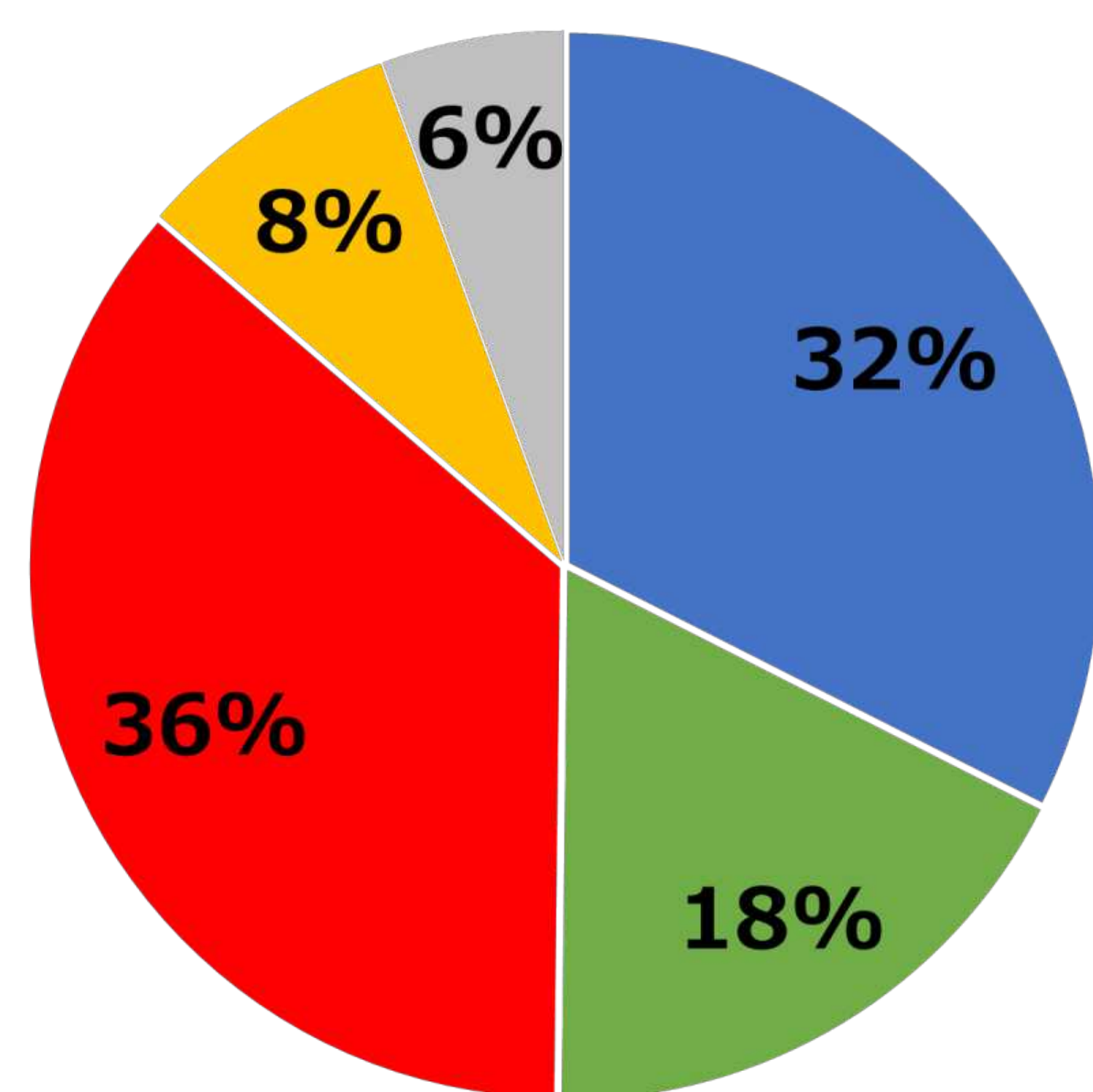
5 上屋の設置について(1)

- 駅出入口と南北ロータリーをつなぐ上屋については、一定間隔の柱が設置されることから歩行者動線等との干渉が懸念される。また、空間の広がり損ねるなどの意見が多いことから、**令和7年度の駅前広場完成時点での設置は行わず、現在の空間を維持していく**
- 南側の障害者用乗降場に**雨天でも安全に乗り降りできるための上屋を設置する**

市民参加の結果

上屋の配置について(全体集計)

- 広場口⇔南北ロータリー
- 中央口⇔南ロータリー
- 上屋は必要ない
- その他 ■ 未回答



市民参加, 関連団体の主なご意見

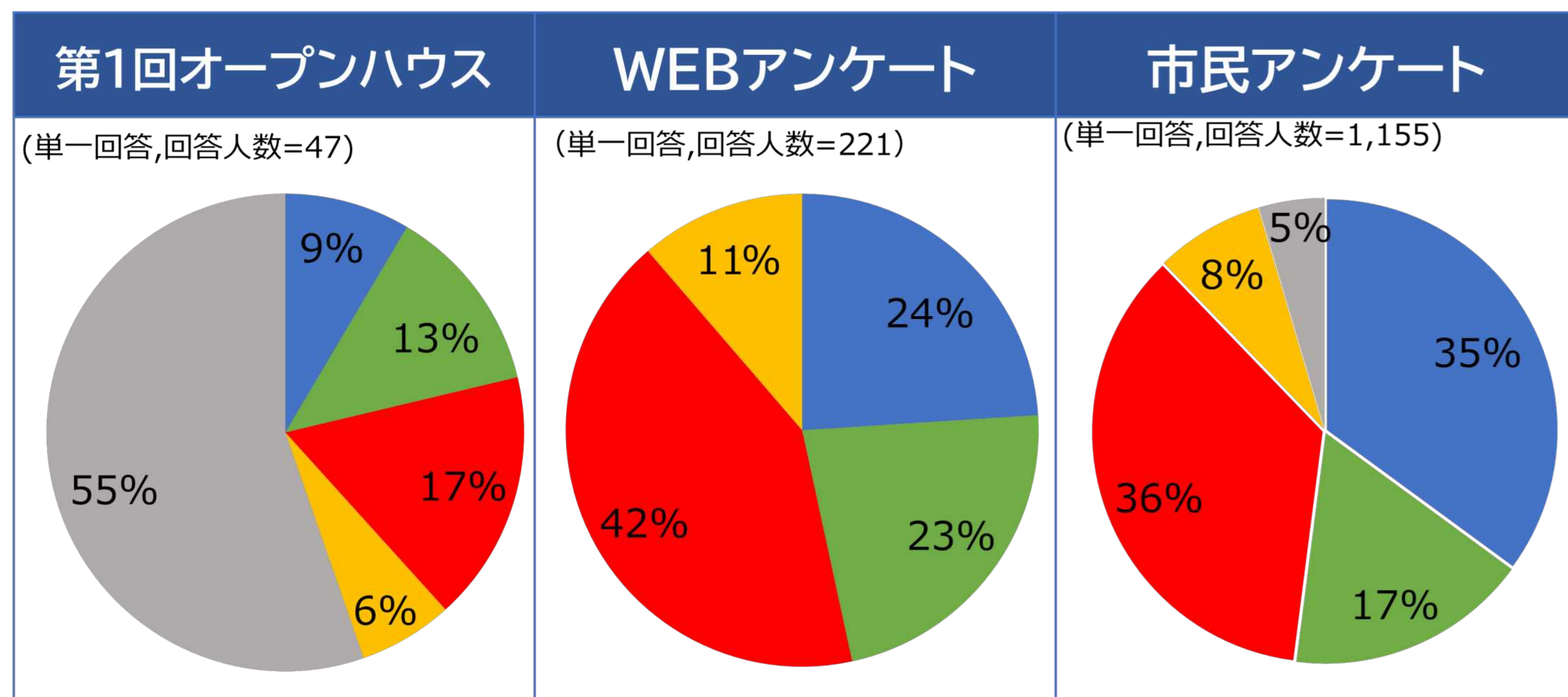
(いらないという意見)

- 上屋はいらない。全部設置したら狭い
- 上屋は現状程度で十分、すべての動線に巡らせる必要はない
- 上屋があっても風が入り、雨に濡れるため不要
- バス・タクシー乗場だけで良い
- 各ロータリーの周囲のみ設置するのが良い

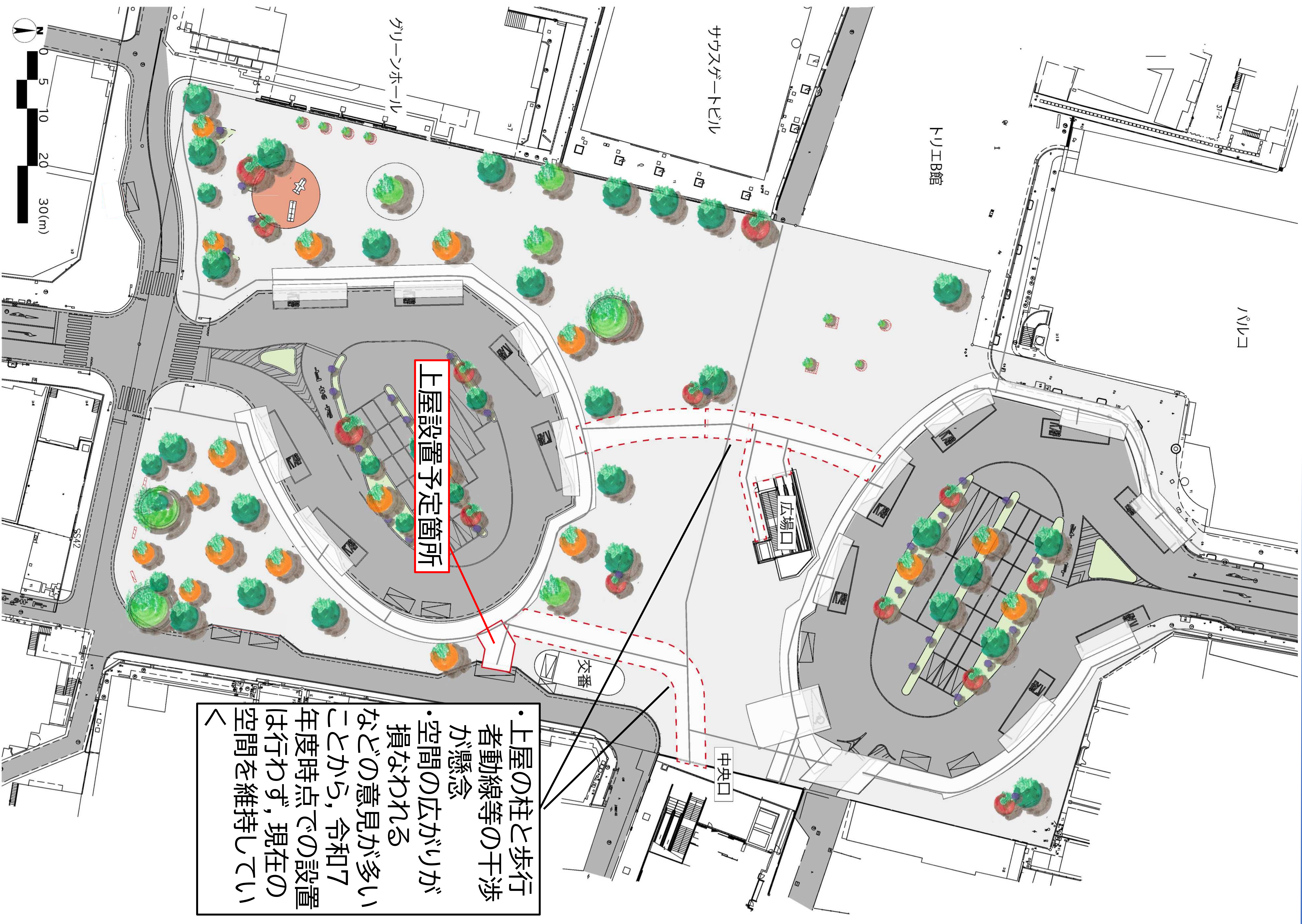
(ほしいという意見)

- 買い物に行く時に荷物を持って傘を差すのは大変なのでほしい
- 高齢者や身体の不自由な人や小さい子供の親御さんが傘を差さずに歩けると便利
- 両方あっても良い

上屋の配置について(個別集計)



6 上屋の設置について(2)

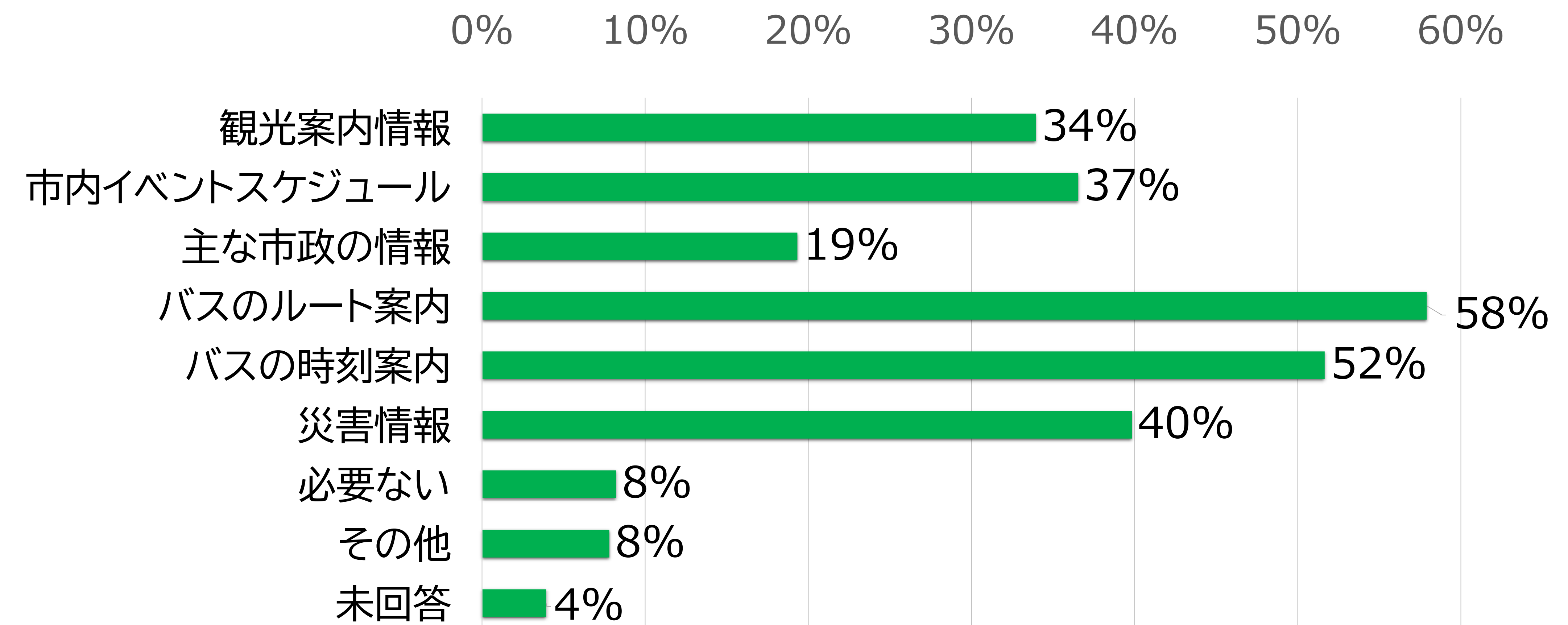
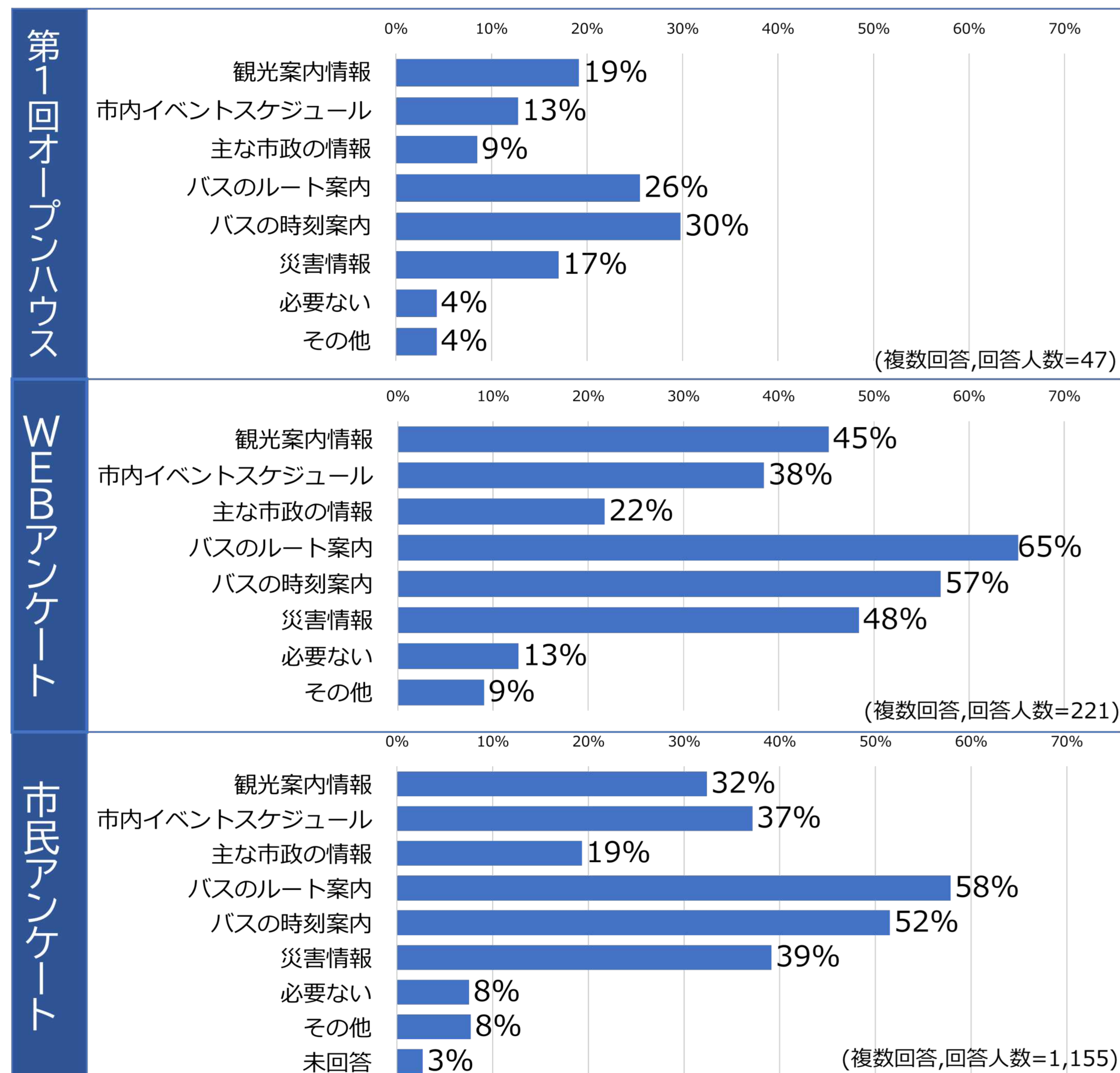


7 情報発信機能について

- 市民参加の結果では、情報発信機能に対する一定の需要がある
- 中でも**バス関連・災害情報**の要望が多い
- 特に市民ニーズの高い情報の提供を目指し、官民連携も視野に入れた社会実験を実施することで、具体的な設えや内容を決定していく

市民参加の結果

デジタルサイネージに掲載してほしい情報… **1位 バスのルート案内** **2位 バスの時刻案内** **3位 災害情報**
 集計結果(左:個別集計, 右:全体集計)



市民参加, 関連団体の主なご意見

- ・場所は中央口と南口出てすぐ真正面の場所が良い
- ・専門家の研究を参考に設置場所の検討をしてほしい
- ・地域の商店の情報, 市民の情報や市民発信の情報を掲載してほしい
- ・バス乗り場の位置や行き先が分かりにくいので大きな表示板が欲しい
- ・交通案内板は早急に取り組んで頂きたい
- ・調布市の風景とか映画の予告などを放映する
- ・多言語対応できるものにしてほしい
- ・高額な維持費がかかるなら不要

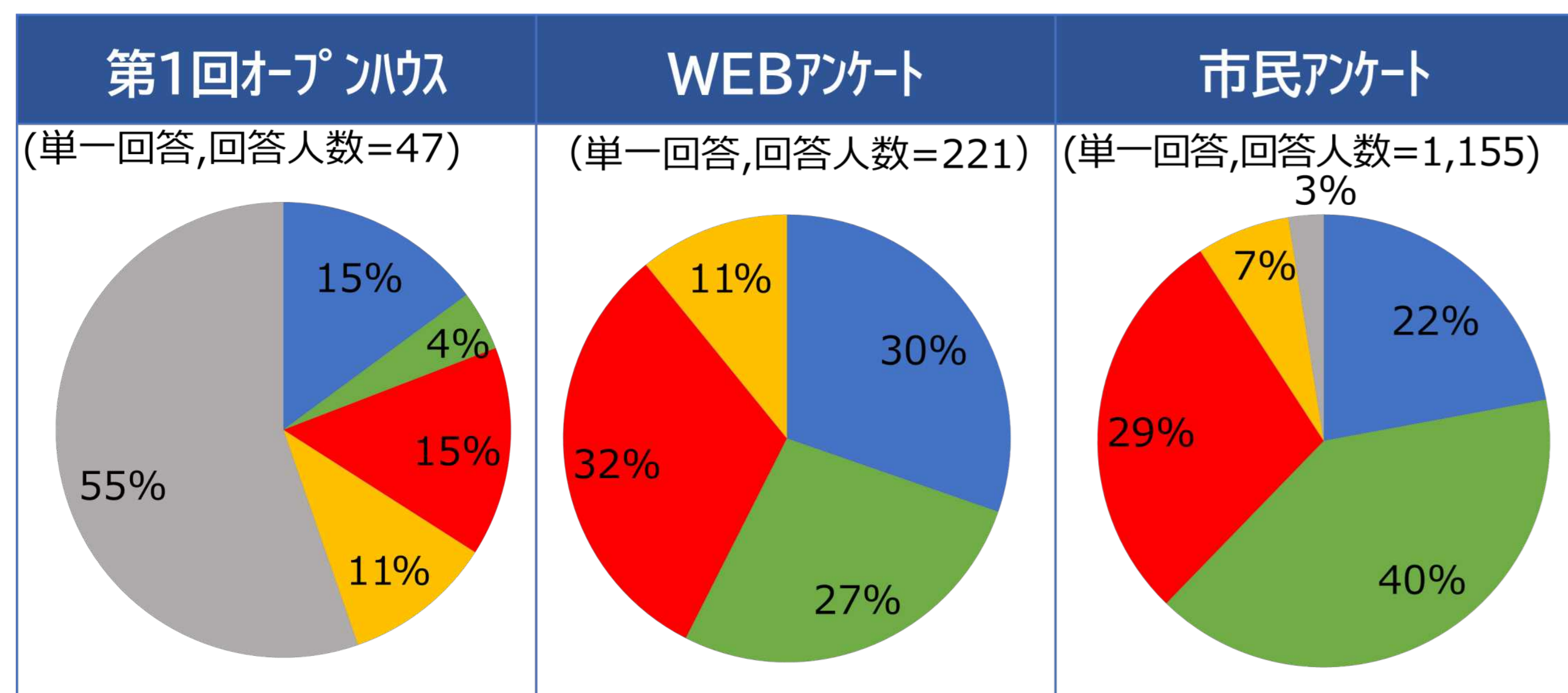
8 コミュニティゾーンの整備について(1)

〇「子どもから高齢者まで憩える空間」のご意見が多いことから、**コミュニティゾーンにおいてどの世代もうるおい・憩える空間**として整備をしていく

市民参加の結果

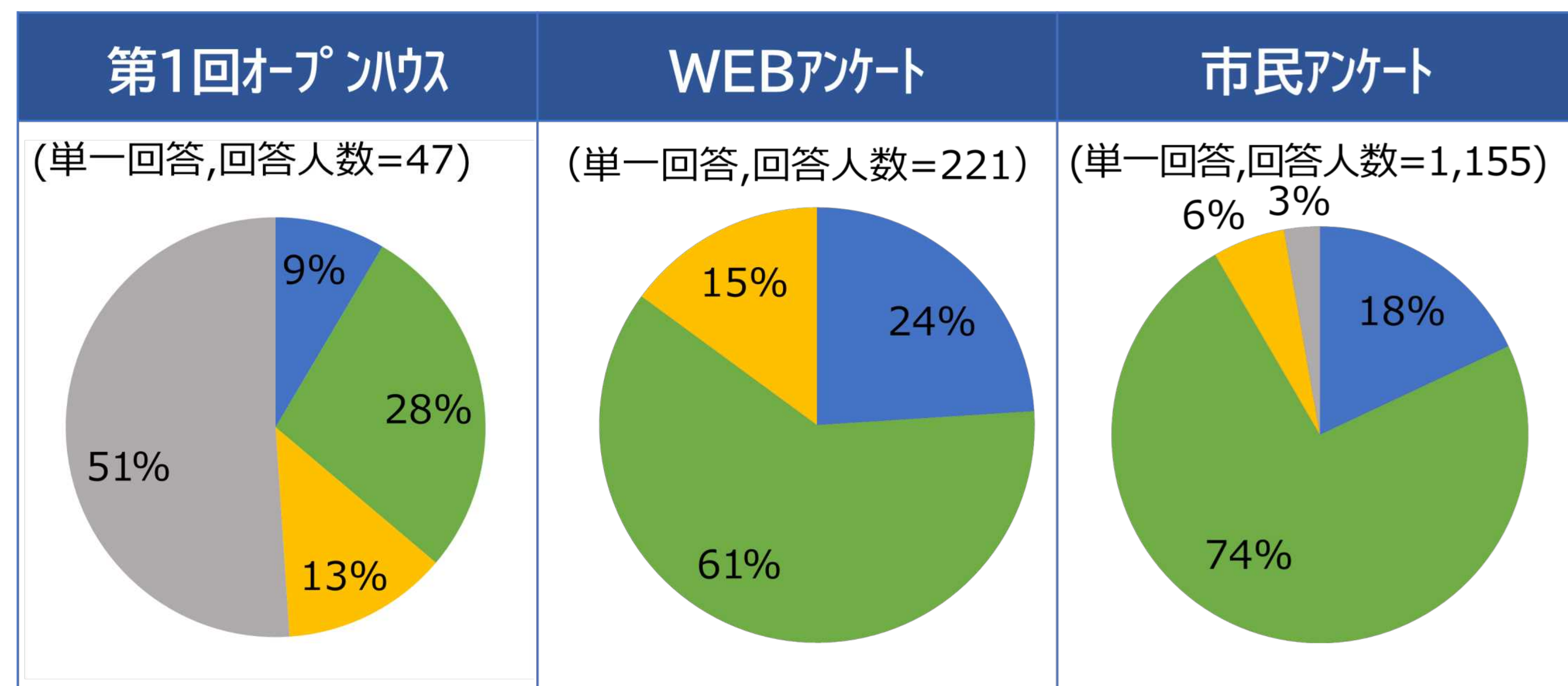
うるおい空間について(単一回答)

■ベンチの近くにミストの設置 ■歩行者動線上にミスト ■ミストは必要ない
■その他 ■未回答

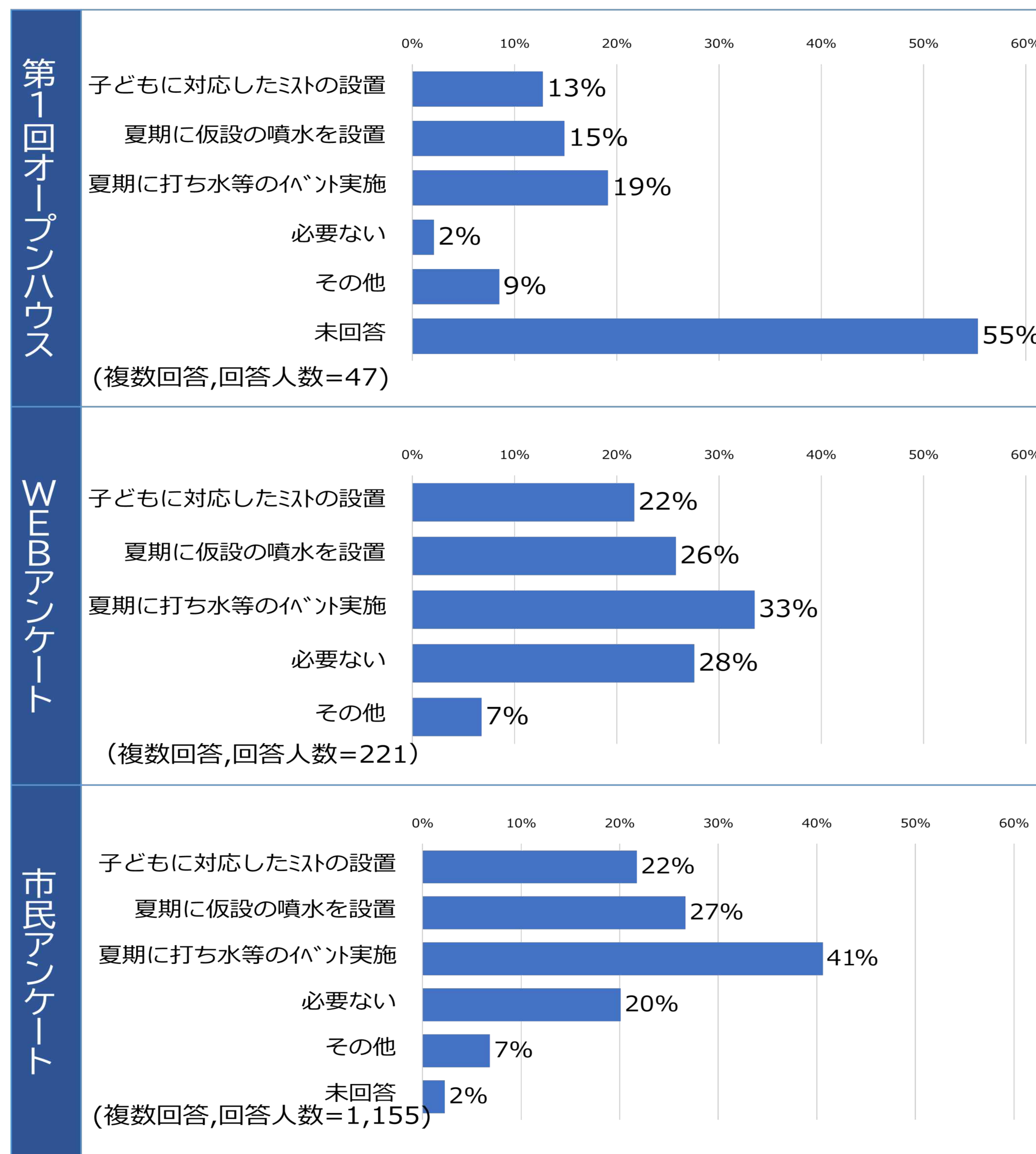


子どもの設えについて(単一回答)

■主に子どもが利用する憩い空間 ■子どもから高齢者まで憩える空間
■その他 ■未回答



子どものうるおい空間について(複数回答)

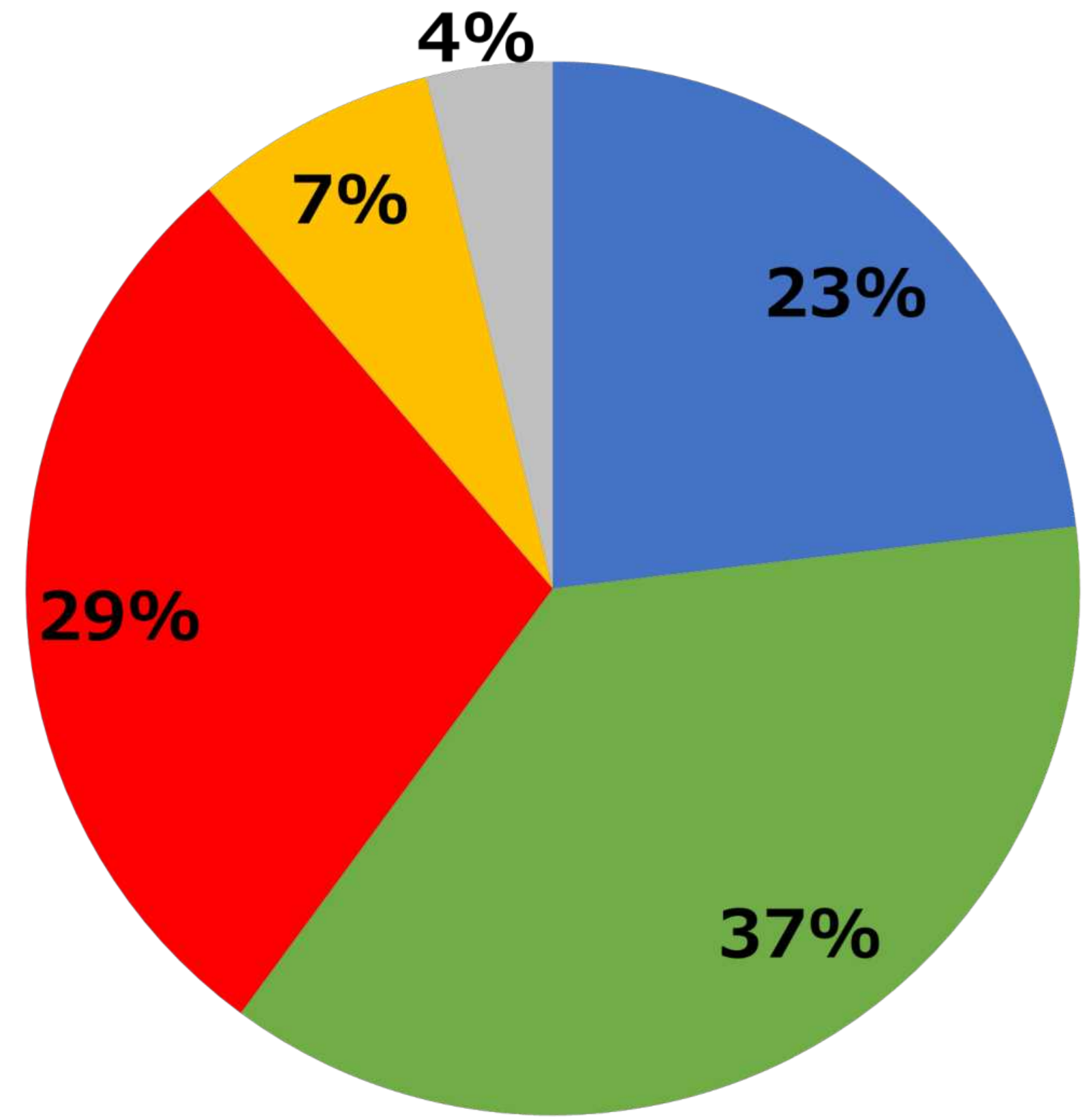


9 コミュニティゾーンの整備について(2)

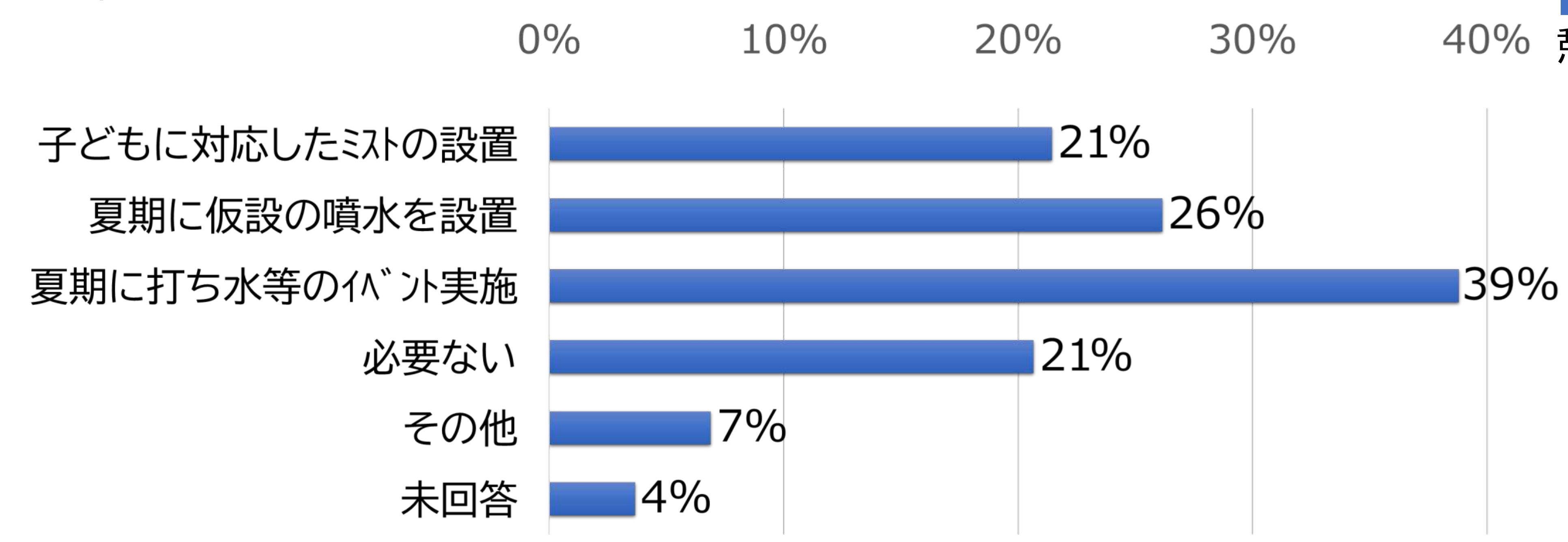
市民参加の結果(全体集計)

うるおい空間について

■ベンチの近くにミストの設置 ■歩行者動線上にミスト
■ミストは必要ない ■その他 ■未回答

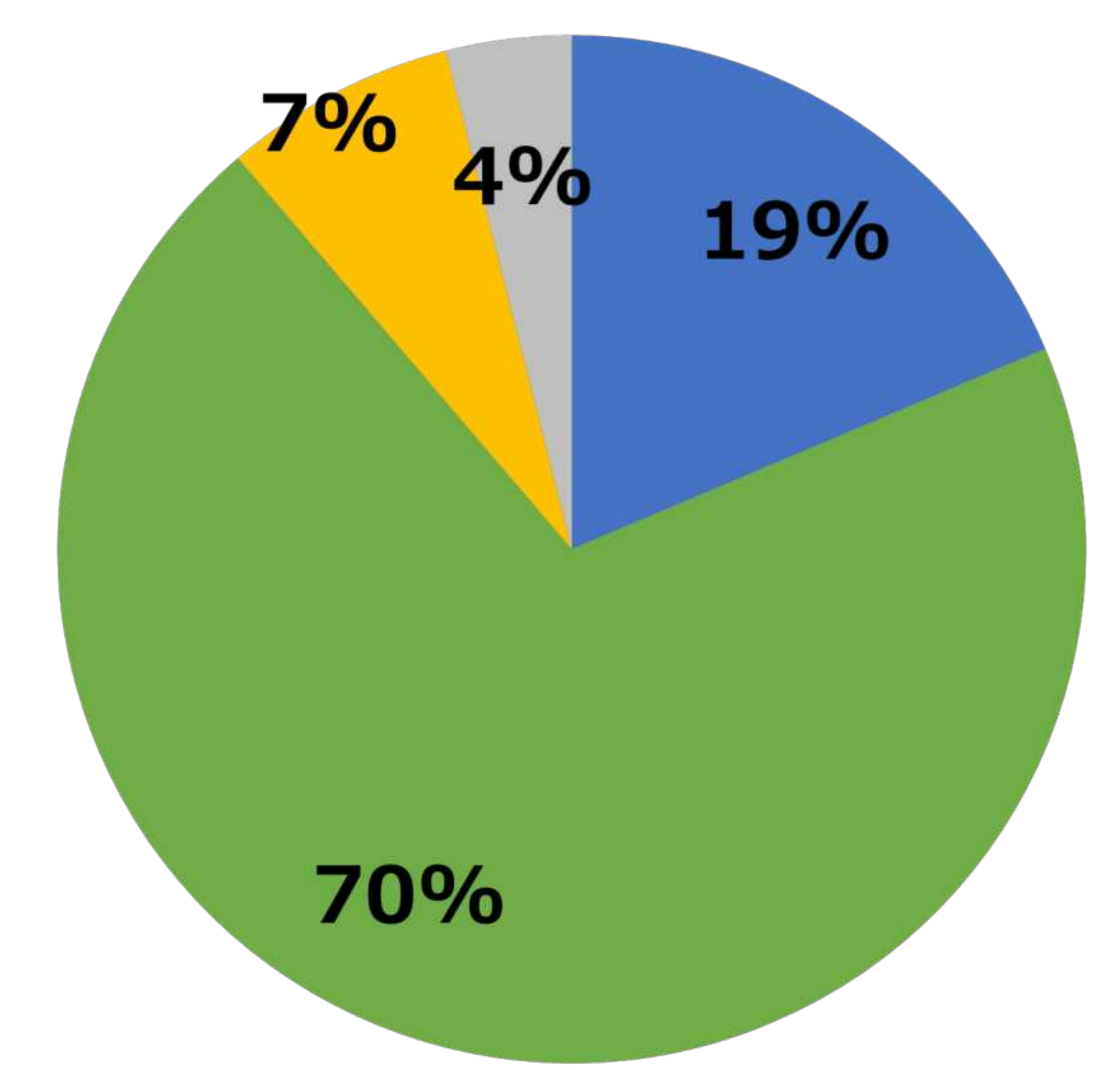


子どものうるおい空間について



子どもの設えについて

■主に子どもが利用する憩い空間 ■子どもから高齢者まで憩える空間
■その他 ■未回答



コミュニティゾーンの整備の方針

今年度社会実験として、

- ・パーゴラとミストの設置
- ・可搬式緑化ベンチにミストを設置

どの世代でも憩いやすらげる空間を創出する中で、
下図のエリアに子ども向けのベンチを設置する

ミストの活用を前提に、うるおい空間の創出と効果的な暑さ対策を講じられるよう、今後も様々な形で社会実験等を実践し、決定していく



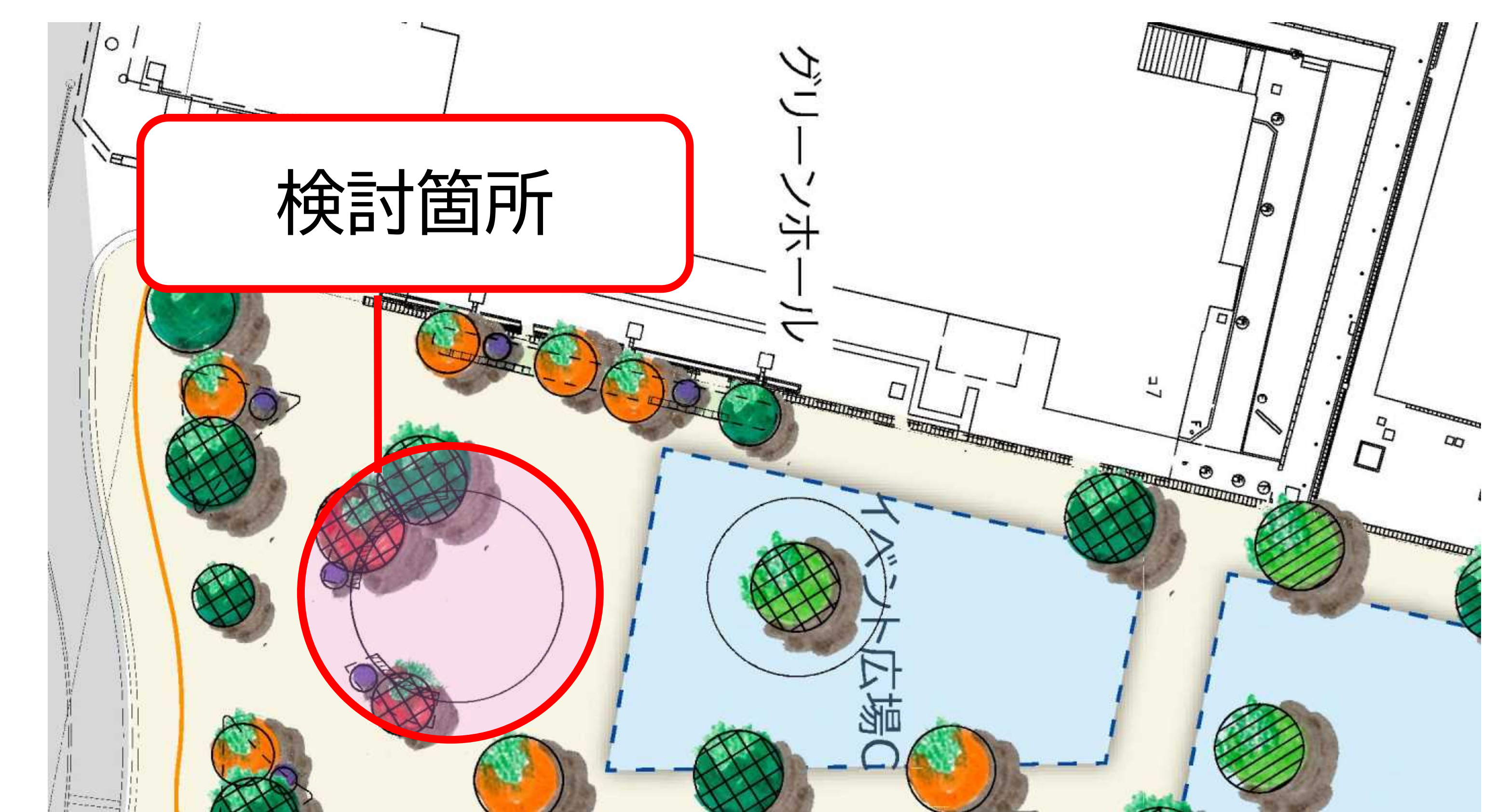
動線上に設置
出典：株式会社Do SCIENCE



足元からミストが出る事例



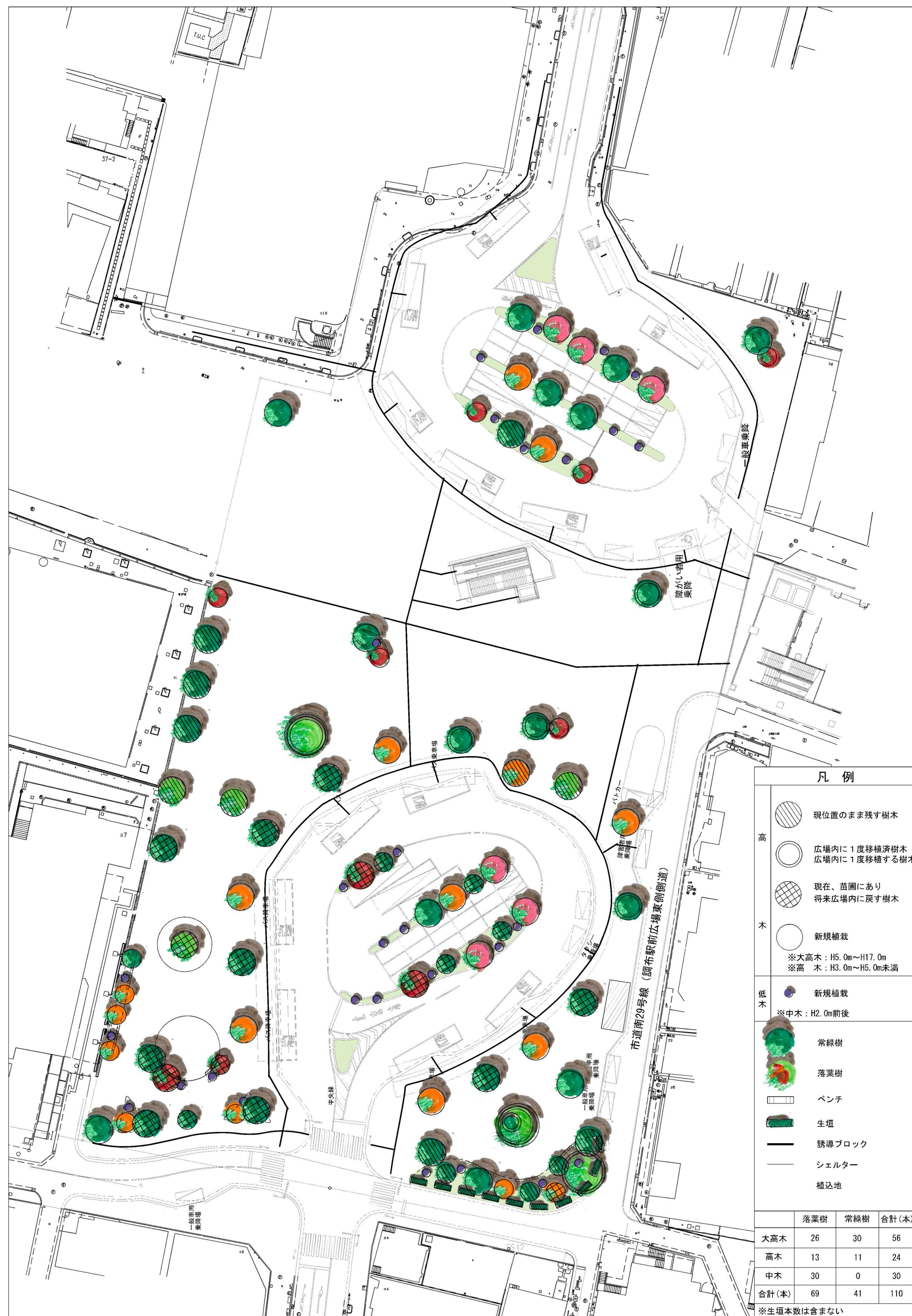
子どもの打ち水イベント 出典：中野区HP



10 樹木配置案について

○市民参加でのご意見や関係機関との意見交換を踏まえ、配置を再検討し、樹種を選定した

令和2年12月時点での樹木配置案



市民参加や関係団体からのご意見

■市民参加

- ・現在の配置案でいいと思う
- ・樹木は剪定など経費もかかるし、最小限でいいのでは
- ・季節感のある樹種を計画してほしい
- ・落葉樹や常緑樹を混ぜて配置してほしい

■植木組合

- ・商業ビル前に遮へいするほど多く植えない方がよい。南東角は車両通行も多いため危険性もある。生垣で遮へいしては店舗側も見えなくなり困るのではないか
- ・地下の京王線、埋設物などに樹木位置が重なっていないか

■街路樹管理者

- ・落葉樹と常緑樹のバランスは7対3くらいが良い
- ・地下化されている京王線の上に植樹するには確認が必要
- ・東南側の道路沿いは、なぜ生垣が必要なのか

今回の修正内容

- 新規植栽樹木の**落葉樹の比率を増加**
- 東南側の**生垣の変更**，中央口前の植栽の変更
- 可搬式緑化ベンチの再活用を検討
⇒トリエB館前付近(イベント広場A)に休憩スペースを創出，グリーンホールとの一体性に配慮
- トイレを現在の仮設トイレ付近に設置するため，**クスノキの移植を検討**
- 上記の変更に加え，樹形などを判断した**総合的な配置調整**

11 修正後の樹木配置案



S=1/600 (A3)

凡例	
	現位置のまま残す樹木
	広場内に1度移植済樹木 広場内に1度移植する樹木
	現在、苗圃にあり 将来広場内に戻す樹木
	検討中樹木
	新規植栽
	※大高木：H5.0m~H17.0m ※高木：H3.0m~H5.0m未満
	現在、苗圃にあり 将来広場内に戻す樹木
	※中木：H2.0m前後

	常緑樹
	落葉樹
	ベンチ
	誘導フロック
	シエルター
	植込地
	可搬式緑化ベンチ

樹種	常緑樹	落葉樹	合計(本)
大高木	23	27	50
高木	16	8	24
中木	28	0	28
合計(本)	67	35	102
可搬式緑化ベンチ			8
総計(本)			110

12 整備計画図素案(令和2年12月)の修正案



本日はお越しいただきありがとうございました。
皆様に愛される調布駅前広場を目指して、今後も整備を進めて参ります。
ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

(問合せ先)調布市 都市整備部 街づくり事業課 整備係
TEL:042-481-7417
MAIL:seibi@w2.city.chofu.tokyo.jp

